

申告・記帳・決算  
新規開業・法人設立  
労働保険・一人親方  
税金相談・法律相談  
《相談は大宮民商へ》

# 大宮民商 News



2023年  
(令和5年)  
4月3日  
第1197号



大宮民主商工会 〒330-0856 さいたま市大宮区三橋 3-262  
TEL:048-623-6731 FAX:048-622-7162 営業時間:9～17時  
休み:土日祝 WEB <http://www.ohmiyaminsyo.jp/index.html>



twitter

## 一人親方特別労災の更新は3月31日まで



入金・連絡の無い人は自動的に脱退処理となっています。保険は3月31日で失効しています。

更新希望でまだ入金・連絡をしていない人は、**大至急**、大宮民商に手続きをしてください。

## 社保加入事業所は注意！ 保険料額が変更

令和5年3月分(4月納付分)から、健康保険・厚生年金保険の保険料が変更されています(健康保険料が値上がりしています)。インターネットで「令和5年度 保険料額表 埼玉」と検索して、最新の『健康保険・厚生年金保険の保険料額表』を入手して確認してください。

## (再掲) 2023年4月分給与から雇用保険料が上がります

一般の事業		① 労働者負担	② 事業主負担	①+② 雇用保険料率
	R5年 3/31	5/1,000	8.5/1,000	13.5/1,000
R5年 4/1	6/1,000	9.5/1,000	15.5/1,000	

※労働保険でいう「4月分」とは、給与の締め日が4月中に属する分をいいます。

労働者負担、事業主負担ともに上昇(表参照)

例：一般の事業で月給25万円の人の場合  
労働者負担額

R5年3月分まで……1,250円

**R5年4月分から……1,500円!**

事業主負担額

R5年3月分まで……2,125円

**R5年4月分から……2,375円!**

建設の事業		① 労働者負担	② 事業主負担	①+② 雇用保険料率
	R5年 3/31	6/1,000	10.5/1,000	16.5/1,000
R5年 4/1	7/1,000	11.5/1,000	18.5/1,000	

**事業所の方は給与計算時に天引き額を間違えないように注意しましょう。事業主負担分も増えています。しっかりとお金を確保しておきましょう。**

### 《予定表》

4/2(日) 埼青協主催 民商対抗ボウリング大会  
4/10(月) 無料法律相談会(要予約) 13:00～

インボイス登録期限は  
**9月30日に延長**されました

あわてて申請する前に、まずは民商に相談してください。反対の声が高まり、4月の統一地方選挙の結果次第では中止・延期の可能性がります。



インボイス制度を止めるために  
電子署名にご協力ください!!!



QRコード

☆班集金・個別集金ともに15日集金へのご協力をお願いします。☆相談・来所時は事前に電話予約してください。

《世相》4月9日(日)は埼玉県議会議員選挙と、さいたま市議会議員選挙の投開票日。期日前投票は4月1日から4月8日まで。

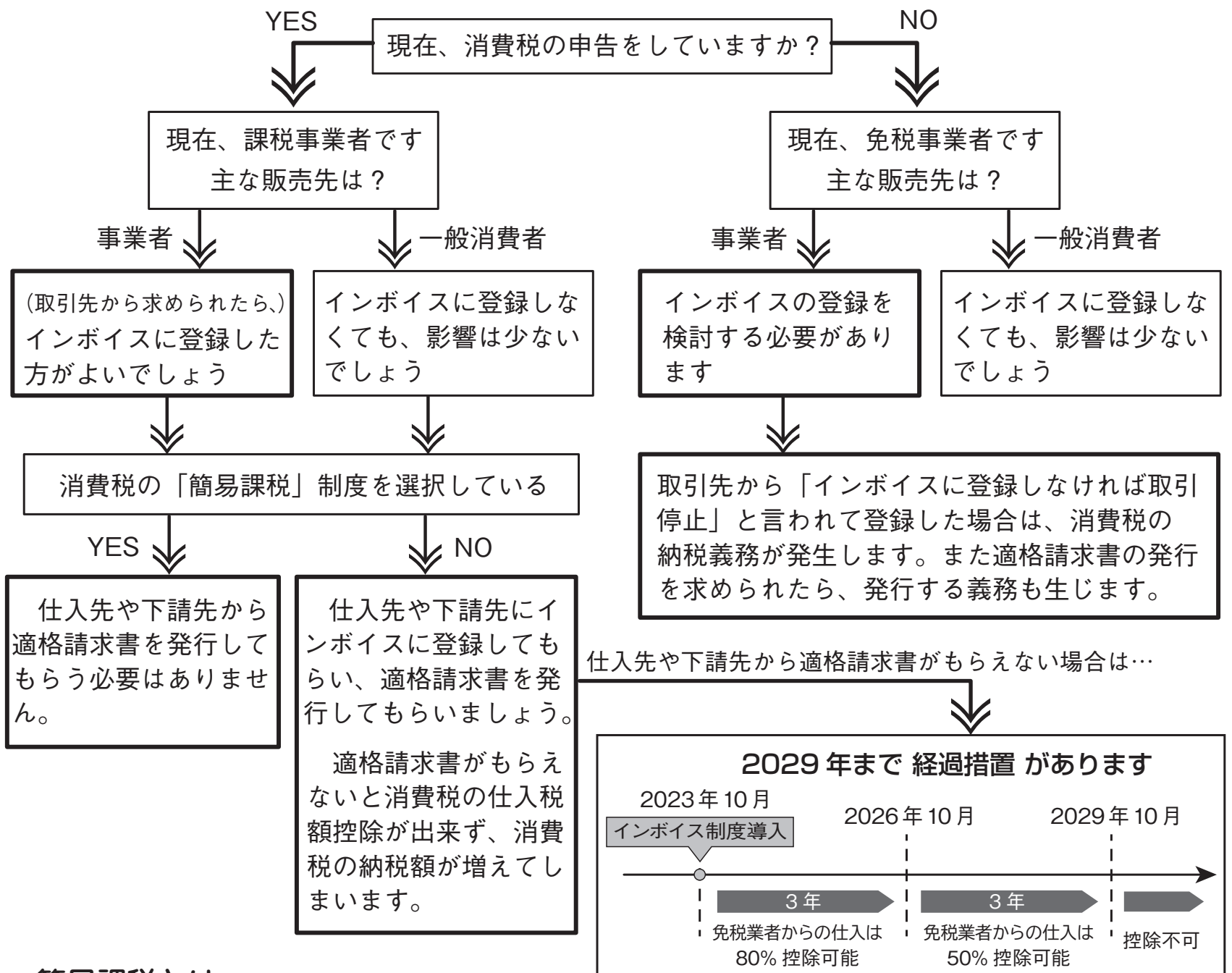
# インボイス制度とは？ 消費税がからむ、大問題の制度

そもそも消費税とは…年間売上が1,000万円を超える事業者が毎年3月31日までに納める税金です。消費税の申告・納税の義務がある事業者を「消費税課税事業者」といいます。1989年の消費税導入時から、小規模事業者を保護するため、\*年間売上が一定金額以下の事業者は消費税の納税を免除されています。  
※免税点制度。2003年度までは3,000万円だった。現在は1,000万円。

インボイス制度とは…消費税課税事業者が仕入先や外注先から「適格請求書」(通称、インボイス)を発行してもらって保存しなければ、消費税の納税額が増えてしまうという制度です。  
なので、消費税課税事業者は適格請求書を発行してくれる事業者とだけ取引をしようとするでしょう。

ここが大問題！…適格請求書は、消費税課税事業者しか発行できません。  
インボイス制度の本質は、免税で保護されるべき小規模事業者をも消費税課税事業者にさせて、消費税を納税させようとするものです。

インボイスにどう対応すればいいのか、フローチャートで確認してみましょう。



## 簡易課税とは

「売上額」だけで消費税の納税額を計算する方法。『一般課税』よりも容易に計算できるので、経理の負担は軽くなります。また、仕入先や下請先がインボイスを発行してくれない場合でも消費税の納税額に影響が出ません。  
※簡易課税を選択できるのは2年前の売上が5,000万円以下の事業者に限ります。  
※簡易課税を選択すると、最低2年間は一般課税に戻すことが出来なくなります。  
※『一般課税』と『簡易課税』のどちらが納税額が安くなるかは、事業形態やインボイスの受取保管状況等により変わります。

インボイスの登録はあせらずに、まずは民商に相談してください